

ひだまり食堂

ひだまり食堂では、『サーター
アンダギー』という沖縄の揚
げ菓子を作っています。表面
はサクサク、中はしっとり
とした食感です。揚げたてはも
ちろんのこと時間が経っても
美味しさは続きます。店で販
売しています。4個で 150
円です。皆さん、ぜひ一度食
べてみてください。



えるうい 1 F 班

毎週水曜日の午後から希望者を募って運動をしてい
ます。サッカーやキャッチボールなど、日ごろ仕事をし
ている時には気づかない運動能力など新たな一面を垣
間見ることができるひと時です☆

体を動かすのを楽しみにしているメンバーさんもお
られ、毎週の恒例行事になりつつあります。



えるうい野菜班！

3月の某日

春の風が吹く前に、梅雨のような雨が田んぼにたまり続
けた故に、二月下旬に植えつけたジャガイモたちの多く
が犠牲となり…。

二度と来ない同じ天候に、もう二度と同じ失敗はするま
いと決意しました。

市民農園には山雀達が遊びに来て、苦楽園では鶯の鳴き
声に、種たちがゆっくり、ひっそり、じっくりと目覚め
てくるのでした。

サニーサイド避難訓練

2015年3月17日(火) 11:00より年に2回行
われている避難訓練を実施いたしました。

訓練概要は震度
5の地震発生→1階
調理場より火災→駐
車場に全員避難→水
消火器による消火訓
練で、一部を除くメ
ンバーさんには訓練
内容をお伝えせずに実施しました。



訓練の全体指揮は就労支援から介護までマルチに活
躍中の職員M。1階から3階まで建物全体に響く大きな
声で地震と火事の発生を知らせて下さり、訓練開始！



消防署への訓練通報・避
難誘導・応援誘導・所内点
検など、職員が分担して行
い、全員慌てることなく無
事に駐車場まで避難しま
した。避難にかかった所要
時間も前回は上回る好タ
イムです☆

駐車場では近隣の消防
署でお借りしてきた水消火器で消火訓練を実施しま
した。

この訓練も避難訓練の際には必ず実施しているので、メ
ンバーさんも手慣れたものです。次々に自動車のタイヤ
の的に命中していま
した。

「慣れていない事
はとっさにできな
い」実際に避難する
ような状況が来ない
に越したことはありません

ませんが、積み重ねの大切さを感じられる訓練になりま
した。



サニーサイドコラム

初任者研修を受講し、ヘルパーとして支援に入らせていただくようになって1年が経ちました。ヘルパーとしての知識も技能もまだまだ未熟ですが、たくさんの方に支えられて日々支援させていただいています。

先日、研修を受けている時のノートを見返していた時、偶っこに「説明と同意」と書いてありました。その走り書きのメモを見て、その日の講師をされていた方のお話を思い出しました。

その方は

「何事もまず説明をして同意を得てから行動することが原則です。多くのヘルパーは説明をすると同時に行動をしてしまいます。それでは利用者のニーズに答えていることにはなりません。説明すらしないのはもっての外です。」

とおっしゃっていました。

しかし、誤解を恐れずに言うと、介護時間は必ずしも潤沢にあるわけではありません。限られた時間の中で、出来るだけ多くの支援をという思いから、「説明と同時」という状況が生まれてしまうのではないかと思います。また、「時間がない」という焦りから、本人のペースを無視した介護になってしまうのではないかと思います。このようなある意味ヘルパーの「エゴ」を押し付ける形の介護はあってはならないものです。

自分が介護を受ける立場になって考えてみたとき、家に来たヘルパーが何も言わずに冷蔵庫を開けたり、タンスを開けたり、ましてや勝手に食事が出てきたりしたらあまり気分の良いものではないなあと思います。また、食べたいものや着たい服は自分で選びたいとも思います。

「説明と同意」とは、本人が「自分で決める」ことへの第一歩であり、「その人らしさ」を引き出す為の手段でもあると思います。ヘルパーとしては半人前どころか4分の1人前の身ではありますが、これからも常に心掛けていきたいと思っています。

月替わりで職員がご挨拶！
今回はレオール職員の松本
です！！



「Be my self」活

3月



サニーサイドへのあたたかい賛助ありがとうございました！
尼崎市 T.T さま